

宮城県復興まちづくり通信



Vol.34

平成30年4月に供用開始した石巻・川のビジターセンター（石巻市）

平成30年7月発行

トピック

1. 防災集団移転促進事業移転元地の利活用状況の現状及び課題（平成29年12月末）

■ 調査概要

県では防災集団移転元地の利活用状況について、平成26年3月から継続的に沿岸市町の協力を得ながら、調査を実施しています。

今回、事業進捗を踏まえ、平成29年12月末時点の利活用状況を調査しました。

※前回：平成29年3月末時点調査

■ 利活用状況の推移

事業着手済み箇所については、閉上東地区土地区画整理の着手や石巻市長面地区低平地の事業着手に伴い、平成29年3月と比較し、708haから812haに増加しています。

計画検討中箇所については、着実に事業着手が進んだことにより減少しています。

現状維持箇所については、244haから236haへの微減となっています。なお、236haのうち民有地136haが買取り未了であり、公有地100haが現状維持となっています。

■ 土地利用別内訳

事業着手済み箇所および計画検討中の箇所を合計した土地利用別内訳については、産業での活用が半数を占めており、ほか3割程度は公園緑地・公共施設等の公益的利用となっています。

■ 現状維持の理由

現状維持となる理由については、「元地の点在」が56%と大部分を占めており、ほか「土地利用のニーズ無し」が42%となっています。一部土地利用規制により現状維持となっている箇所が見受けられます。

■ 今後の課題

移転元地の利活用については、一定程度利活用が進んでいる一方で、元地の点在や土地利用ニーズが無い等の理由により、利活用が望めず現状維持となる箇所も発生しており、今後、除草などの維持管理など大きな課題となっています。

各市町では維持管理費用の縮減や利活用に向け、コミュニティ広場や市民農園への活用等、平成32年度の復興事業完遂に向け、更なる検討を進める必要があり、当室でも「みやぎ移転元地計画策定ガイドライン」を活用し、引き続き支援に取り組んでまいります。

防災集団移転元地とは・・・？

県内沿岸12市町が内陸や高台への居住地移転を進めている防災集団移転促進事業において、市町が買取りを行い公有地となった土地のこと。

移転元地の買取りは、通常の公共事業のように道路や公園等を整備するためではなく、被災者から土地を「買い取る」と自体が目的であり、買取り対象面積は全県で約1,251haとなっている。

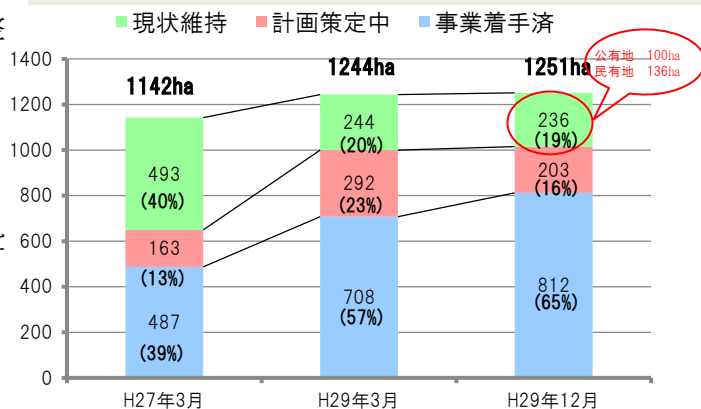


図1：移転元地の利活用状況の推移

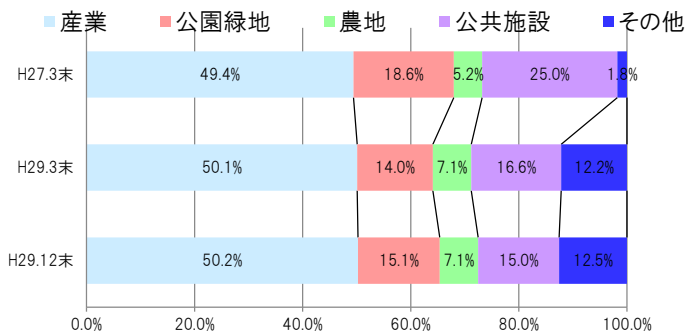


図2：土地利用別内訳

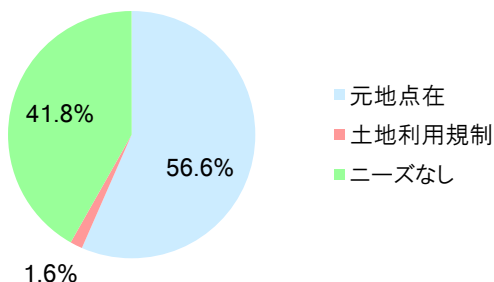


図3：現状維持の理由

2. 復興交付金 交付可能額通知(第21回目)について

平成30年6月27日に、復興庁から復興交付金に係る第21回目の交付可能額が通知されました。復興交付金は県内沿岸部の各市町へ36億円(国費ベース)配分され、このうち国土交通省所管事業は申請額約12億円に対し約9億円(国費ベース)配分されました。

今回の配分では、優良建築物等整備事業に大きく配分されました。配分額の大きい事業種別は、「優良建築物等整備事業」、次いで「都市防災推進事業」となっています。

今回の配分は、これまでの配分のなかで最も少ない配分となっております。

第21回復興交付金 交付可能額集計表(全事業)

県事業分を含む(単位:億円)

市町名	第20回までの交付可能額計		第21回交付可能額		合計		備考
	事業費	国費	事業費	国費	事業費	国費	
気仙沼市	3,646.0	2,931.1	1.1	0.8	3,647.1	2,931.9	沿岸部 (15市町)
南三陸町	1,422.5	1,156.3			1,422.5	1,156.3	
石巻市	5,616.5	4,548.4	4.4	3.4	5,620.9	4,551.9	
女川町	1,803.5	1,425.7	23.7	18.0	1,827.2	1,443.7	
東松島市	1,977.3	1,584.0			1,977.3	1,584.0	
松島町	277.3	212.5	2.0	1.6	279.3	214.1	
利府町	77.2	59.6			77.2	59.6	
塩竈市	661.8	515.8	2.9	2.3	664.6	518.1	
七ヶ浜町	419.6	339.9			419.6	339.9	
多賀城市	562.3	450.1			562.3	450.1	
仙台市	2,416.4	2,005.8			2,416.4	2,005.8	
名取市	1,149.1	912.3	7.6	6.1	1,156.7	918.4	
岩沼市	908.1	713.7			908.1	713.7	
亘理町	858.3	680.6			858.3	680.6	
山元町	1,057.5	836.4	5.6	4.5	1,063.0	840.9	
計	22,853.4	18,372.2	47.1	36.6	22,900.6	18,408.9	

※端数処理により合計と一致しない場合があります。
※流用額等は反映しておりません。

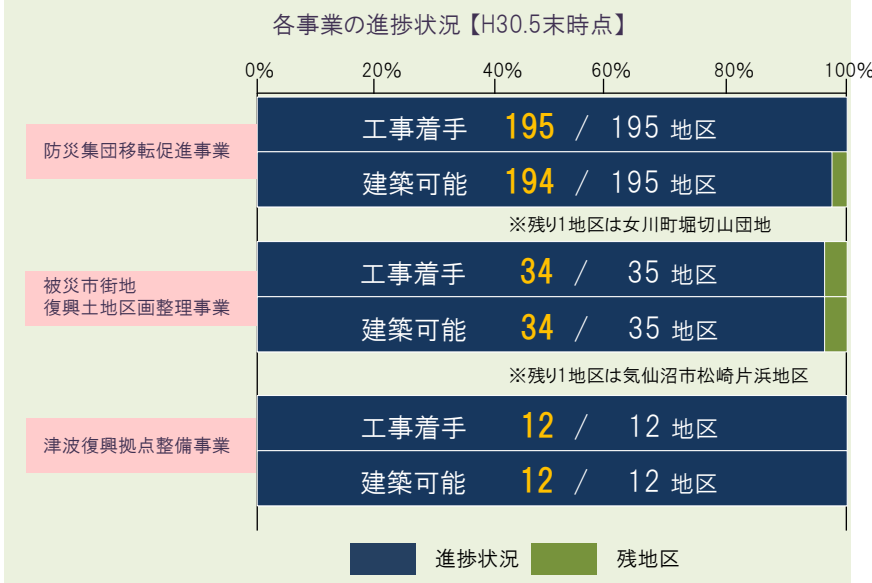
復興まちづくり事業の進捗状況

平成30年5月末時点 各事業の進捗状況

防災集団移転促進事業については、計画地区数**195地区**の全地区において工事に着手し、住宅等建築可能地区は**194地区(約99%)**となっております。

被災市街地復興土地区画整理事業については、計画地区数**35地区**のうち、工事に着手は**34地区(約97%)**、住宅等建築工事可能地区数は、**34地区(約97%)**となっております。

津波復興拠点整備事業については、計画地区数**12地区**の全地区において工事に着手し、住宅等建築工事可能(供用開始)となっております。



市町からのたより

南三陸町

高齢者生活支援施設「結の里」がオープンしました

東日本大震災後、高台造成地に整備された志津川東地区復興住宅。この復興住宅に隣接して高齢者生活支援施設「結の里」が平成30年4月27日にオープンしました。施設は木造平屋建て、面積は約520平方メートル。定員17人のデイサービス施設や居宅介護支援施設、高齢者見守りなどの機能を兼ね備えた複合的福祉施設となっています。

施設に隣接する復興住宅は、入居者の半数以上が高齢者であるため、以前からサークル活動やイベントを通じたコミュニティづくりが行われていました。その流れを引き継いだ本施設は、「交流」を軸に、にぎわいの創出を目指しています。そして、地域に親しまれる施設にするべく、施設の愛称は公募により決定。名前は「結(ゆい)の里」。「手と手を結ぶ 笑顔をつなぐ 心を結ぶ」という意味が込められています。

高齢者生活支援施設「結の里」には、このまちの人々が安心して暮らしていくための場として、そして、多世代間交流ができるコミュニティづくりの場としての期待が寄せられています。

南三陸町 企画課
保健福祉課



オープンの様子

亶理町

「荒浜漁港フィッシャリーナ」がオープンしました

マリンレジャーが盛んな亶理町荒浜島の海地区。東日本大震災で流失したプレジャーボートの係留施設「荒浜漁港フィッシャリーナ」復旧工事が完了し、平成30年4月1日に再開しました。

平成16年度に、荒浜漁港内での漁船とプレジャーボートの安全な運航を図る目的で整備され、今回の工事では、管理棟と3基の浮棧橋(131m)が復旧し、船舶の係留可能数が100隻から50隻に縮小したものの、新たに浮棧橋には電気供給と給水を行うパワーポストを整備し施設の充実を図りました。

当該施設は、常磐自動車道鳥の海スマートインターチェンジから車で10分の位置にあり、周辺エリアには、温泉が楽しめる「わたり温泉島の海」、カヌーやヨットの体験ができる「B&G海洋センター」、人工芝の「島の海公園サッカー場」、少年野球専用「島の海公園野球場」、産直施設の「島の海ふれあい市場」、鳴り砂の「吉田浜海岸」などがあり、フィッシャリーナや今後再開予定の荒浜海水浴場も合わせて、海とスポーツに親しむ環境を活かした一大マリンレジャー拠点を推進します。

亶理町 企画財政課
商工観光課



オープンした荒浜漁港フィッシャリーナ

復興まちづくり推進室の取り組み

みやぎ復興まちづくりカード好評配布中！

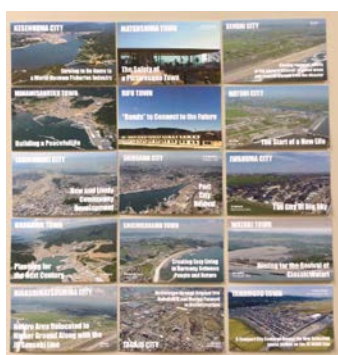
県では被災沿岸市町の魅力や復興まちづくりの情報発信として、「みやぎ復興まちづくりカード」を県内外で行うパネル展や沿岸15市町の庁舎などで平成30年6月1日より配布を始めました。

県内の皆様のほか、震災の被災地へ行ったことのない首都圏など県外の皆様へ、また、県民の皆様へ復興状況に関心を寄せていただく資料として、津波被災地の現在の姿をカード化しました。

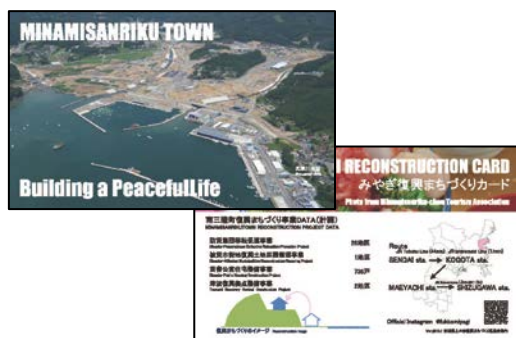
カードは表面に市町の復興の状況写真を掲載し、裏面には市町の観光イメージや復興まちづくり事業のデータや市町へのルート、宮城県震災復興推進課インスタグラム「fukkomiyaagi」へのQRコードなどを記載しています。

カードの枚数には限りがありますので、お早めに入手ください！

カードは以下の施設にて配布を行っています。また、復興まちづくり推進室主催のパネル展でも配布しています。



全15種類のカード



上 カード表面 下 カード裏面



女川町役場での配布状況

カード記載市町	配布箇所	配布施設連絡先 (窓口での配布時間の確認にご利用下さい)
気仙沼市	気仙沼市役所震災復興・企画課窓口	0226-22-3408
南三陸町	南三陸町役場復興推進課窓口	0226-46-1378
石巻市	石巻市役所復興政策課窓口 かわまち交流センター 復興まちづくり情報交流館(中央, 河北, 雄勝, 北上, 牡鹿)	復興政策課 0225-95-1111(内4216)
女川町	女川町役場1階総合案内窓口 女川町まちなか交流館受付窓口	復興推進課 0225-54-3131(内292)
東松島市	東松島市役所(矢本庁舎)復興都市計画課窓口 東松島市役所(鳴瀬庁舎)商工観光課 観光窓口	復興都市計画課 0225-82-1111
松島町	松島町役場企画調整課窓口	022-354-5702
利府町	利府町役場震災復興推進室窓口	022-767-2122
塩竈市	塩竈市役所建設部復興推進課窓口	022-355-6574
七ヶ浜町	七ヶ浜町役場受付 七ヶ浜国際村 中央公民館(七ヶ浜町生涯学習センター)	022-357-7439
多賀城市	多賀城市役所震災復興推進局窓口	022-368-1141
仙台市	宮城県土木部復興まちづくり推進室(県庁9階南側)	022-211-3207
名取市	名取市役所1階総合案内	022-290-2085
岩沼市	千年希望の丘交流センター	0223-23-8577
亘理町	亘理町 悠里館	0223-34-8701
山元町	山元町役場震災復興企画課窓口	0223-37-0497

編集・発行
宮城県土木部復興まちづくり推進室
〒980-8570
宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号
TEL 022-211-3207
FAX 022-211-3295
fukumachi@pref.miyagi.lg.jp

復興まちづくり推進室主催パネル展予定
東京都庁第1本庁舎南展望室
平成30年8月1日(水曜日)～8月3日(金曜日)
新潟ふるさと村
平成30年9月29日(土曜日)～10月9日(火曜日)
宮城県図書館
平成30年11月1日(木曜日)～11月15日(木曜日)
青葉通り地下道
平成31年3月1日(金曜日)～3月15日(金曜日)